

監督会議案件

1. 競技の進行について

団体戦について

- 予選リーグは2台進行、決勝トーナメントは3台進行とする。
 - 今年度は、チーム数も多いため、予選リーグも決勝トーナメントも、どちらかのチームが3点先取した時点で終了とする。
 - ※5人のチームとの試合も同様とする。4人のチームとの試合は、ダブルスで決着がついたとしても、4番は最後まで行う。
 - ※予選リーグは4番や5番で先に勝敗が決まっても、その前の試合を必ず行う。決勝トーナメントは、4番や5番で先に勝敗が決まった場合、その時点での勝敗をして終了する。
 - 不完全チームとの試合
 - ・5人以下の不完全チームであっても勝ち上がりを認める。
 - ・5人チームは1番棄権、4人チームは1、2番棄権として試合を行うため、対戦校はオーダーの組み方に注意が必要である。不完全チームと対戦する学校は、相手が棄権であってもオーダー用紙には必ず1～5番まで選手名を入れること。
- | | | |
|-------|---------------------|---------------|
| 男子・・・ | Aリーグ：十和田東（5人） | Gリーグ：南浜中（4人） |
| | Lリーグ：中沢（5人） | |
| 女子・・・ | Aリーグ：三本木（5人） | Bリーグ：八戸一中（4人） |
| | Cリーグ：白銀南（5人） | Dリーグ：泊（4人） |
| | Eリーグ：大平（4人） | |
| | Fリーグ：田名部（5人）、中沢（5人） | |
| | Gリーグ：小中野（5人） | Hリーグ：南浜（5人） |
| | Iリーグ：大野（5人） | Jリーグ：福地（5人） |
| | Kリーグ：十和田東（4人） | |
- ダブルスのルールについて確認。
 - ・5ゲーム目、どちらかの組が先に5点先取してチェンジコートするとき、レシーバーもチェンジする。
 - 審判は両校から1名ずつ出して下さい。生徒審判のため、判定が難しいこともあるかもしれません。ベンチに入る監督、アドバイザーは教育的配慮で対応して頂き、何かあれば本部までお願いします。
 - ノーコールで進めたいので、オーダーを早めに提出してください。

個人戦について

- 全試合、原則コールなしで行う。コート変更や有事の際等にのみ放送する。
- 前の試合がセットカウント2-0もしくは2-1になったら、ギャラリーから移動を開始し、使用するコートの後ろで座って待機する。前の試合が終わり次第すぐに練習、試合を開始する。
- 勝者は対戦表（バインダーも一緒に）を進行席までもって来る。
- 敗者審判です。1回戦の審判はそのコートの2試合目の選手をお願いします。
- 抗議は審判に対して、選手のみが要求できる。

2. ベンチについて

- 団体戦ベンチには、監督1名、アドバイザー1名まで入ることができる。
 - ※登録変更の際は、長谷部まで連絡を。（生徒の登録変更は認めません。）
 - ※個人戦ベンチは、なし
- 団体戦のときのアドバイザーは1分以内なので、水分補給をしながら行うなど時間を厳守すること（審判にも）。

3. その他

- (1) 地震発生時は放送の指示に従うよう、生徒に連絡をお願いします。
- (2) 土足厳禁です。マナーをしっかりと守るよう、連絡をお願いします。
- (3) 団体ベスト4の学校、個人ベスト8の生徒には賞状等を用意してあります。閉会式を行いませんので、結果が決まり次第、代表者はステージ上に来てください。
- (4) 予選リーグ第1試合のオーダーの提出は8:30までとします。その後は、前の試合が終わり次第、すぐに提出して下さい。決勝トーナメントは、対戦校が決まり次第、すぐに提出して下さい。
- (5) 個人ベスト8に入った生徒のいる八戸市内の学校は片づけのご協力をお願いします。
- (6) 試合をスムーズに進めるために、以下のことにご協力ください。

- ・試合前の円陣等を行わず、速やかに始める。
- ・試合後に、相手監督へのあいさつは控えてください。
- ・試合後のミーティングは、フロアで行わず外で行ってください。
- ・勝敗が決まったら、すぐに進行に持ってきてください。

4. 不完全チーム対不完全チームとの試合について

	5人チーム	vs	5人チーム
1	棄権	-	棄権
2		-	
3		-	
4		-	
5		-	
両チーム1番が棄権のため、2～5番の試合で勝敗を決めなければならないが、2勝2敗となる場合が考えられる。その際は、 ① 1～4番のゲーム数の総数 ② 1～4番のポイント数の総数の順に調べ、勝敗を決める。			

	5人チーム	vs	4人チーム
1	棄権	-	棄権
2	○	-	棄権
3		-	
4		-	
5		-	
5人チームは1番棄権、4人チームは1, 2番棄権である。 3番、4番、5番のうち、どちらか2点取ったチームが勝利となる。			

	5人チーム	vs	3人チーム
1	棄権	-	棄権
2		-	
3	○	-	棄権
4		-	
5		-	
5人チームは1番棄権、3人チームは1番、3番が棄権である そのため、2, 4, 5番のうち、どちらか2点取ったチームが勝利となる。			

	4人チーム	vs	4人チーム
1	棄権	-	棄権
2	棄権	-	棄権
3		-	
4		-	
5		-	
両チーム1, 2番が棄権である。 そのため、3番、4番、5番のうち、どちらか2点取ったチームが勝利となる。			

	4人チーム	vs	3人チーム
1	○	-	棄権
2		-	
3	棄権	-	棄権
4		-	
5		-	
※3人チームの試合形式に合わせる。 2, 4, 5番で先に2点取ったチームが勝ちとなる。			

	3人チーム	vs	3人チーム
1	棄権	-	棄権
2		-	
3	棄権	-	棄権
4		-	
5		-	
両チーム1番、3番が棄権である。 2, 4, 5番で先に2点取ったチームが勝ちとなる。			